



ドイツ演劇事典 オンライン

Deutsches Theater-Lexikon Online.

Edited by Wilhelm Kosch, Hanspeter Bennwitz, Ingrid Bigler-Marschall

【価格体系】：「買切型」と「年間購読型」の二種類があります。

◆買切型価格：お問合せ下さい

◆年間購読型：お問合せ下さい ※6年連続購読すると買切りとなります。



「ドイツ演劇事典 Deutsches Theater-Lexikon」はドイツ語圏の演劇史について唯一無二のレファレンスです。1953年に文学史・演劇史家のヴィルヘルム・コッシュ（Wilhelm Kosch）（※コッシュは「ドイツ文学事典」の編纂者でもありました）によって刊行され、ハンスペテル・ヴェンヴィッツ（Hanspeter Bennwitz）とイングリッド・ビグラー＝マルシャル（Ingrid Bigler-Marschall）によって第3巻以降の刊行が引き継がれました。1953年から2012年にかけて60年近い年月をかけて、本体全7巻が刊行されましたが、これに加えて、2012年から2020年にかけて補遺8巻が刊行されました。このオンライン版「ドイツ演劇事典」はこの壮大な企画を受け継ぎ、ドイツ演劇史への新たな視点をもたらすものです。

- ドイツ語圏の演劇に関する世界で唯一の包括的な伝記、書誌のレファレンス。
- ドイツ演劇史において舞台の上のあらゆる側面に関する情報を収録。
- 検索オプションには、人物、伝記情報、職業、文学情報などが含まれます
- 同時ユーザー数無制限。

データベース全体で41,000以上の記事を収録しており、舞台の上のあらゆる側面についてさまざまな情報、すなわち、俳優、歌手、ディレクター、劇作家、劇場マネージャーなどに関する綿密に調査された記事を調べることができます。いくつかの名だたる劇場についてその実際の様子、具体的な構造など知ることのできる情報も収録されており、演劇、オペラ、オペレッタの初演日と会場、アーティストに関する伝記情報、劇場における各専門家の実際の関与の時系列情報がリスト化されています。それらの記事には関連する二次文献の参考文献も含まれています。そして、本データベースは高度な検索機能を有しており、本体全7巻、補遺全8巻の情報を一括検索することを可能にしています。

本データベースは、2020年5月より、丸善雄松堂が総代理店となりました。

《裏面に続きます》

- 消費税に関しましては税制の改正に則った内容で対応させていただきます。掲載製品はリバースチャージ対象製品です。
- 原価の改定、為替相場の変動などの理由による価格の変更や掲載タイトルの変更につきましては、予めご了承の程お願い申し上げます。
- お見積もりは、別途ご用命ください。

(Walter de Gruyter / 日本総代理店：丸善雄松堂)

◆詳細検索

◆記事表示画面一例

検索項目：全文、作品名、書誌事項、職業で検索が可能

インターフェースは、英語またはドイツ語に切り替え可能。本文ドイツ語。

丸善雄松堂 G.C. 19466 リリース年=2019 closed database

【de Gruyter 関連データベースご案内】

ドイツ文学事典 オンライン 【日本総代理店：丸善雄松堂】

Deutsches Literatur-Lexikon Online

[Dictionary of German Literature Online]

【価格体系】：「買切型」と「年間購読型」の二種類があります。

◆買切型価格：お問合せ下さい ◆年間アップデート料金：お問合せ下さい*

*アップデートをご希望されない場合は、買切型価格のみでも購入可能です。

◆年間購読型：お問合せ下さい ※6年間連続購読すると、買切りとなります。

中世から現在までのドイツ語圏の作家・文人に関する包括的で信頼できる情報を提供するオンライン・レファレンス。約7万件の記事を収録します。中世初期から最近の現在に至るまでの長い期間をカバーし、対象地域も、ドイツ、スイス、オーストリアのほか、他のヨーロッパ諸国のドイツ語作家も含まれます。作家の生涯と作品の解説に加え、研究に関する広範な情報も含まれています。

✓検索オプションには、キーワード、名前、作品名、ジャンル、伝記情報、寄稿者等が指定可能

✓書誌情報は Germanistik Online Database のデータで継続的に更新

丸善雄松堂 G.C. 19434 リリース年=2017 Update Twice a year